

事業報告書

第 39 年 度

(平成30年4月 1 日から平成31年3月31日まで)

1 事業の概況

平成30年度の県下JA信用事業においては、住宅ローンを中心としたローン伸長への取組みが積極的に展開された結果、年度末のローン残高は年間で493億円増加（5.0%増）し、1兆397億円となりました。

こうした状況の下、債務保証事業については、保証引受額および保証残高は増加となり、また、代位弁済額は微増、求償権残高は減少となりました。

平成30年度における当センターの事業の概況は、次のとおりです。

(1) 債務保証事業の概況

ア 保証引受額・保証残高

保証引受額・保証残高は、県内の新設住宅着工戸数が堅調に推移し住宅資金ローンの保証取扱量が増加したことなどから、期中保証引受額は1,067億90百万円（前期比27.7%増、計画比21.8%増）、期末保証残高は7,810億10百万円（前期比6.8%増、計画比3.5%増）となりました。

資金区分別の期中保証引受額および期末保証残高は、次表のとおりです。

(単位：百万円、%)

資金区分	期中保証引受額	期末保証残高
住 宅 資 金	87,291 (23.1)	671,426 (6.6)
生 活 資 金	6,795 (20.6)	19,110 (7.9)
事 業 資 金	12,703 (78.7)	90,473 (7.9)
計	106,790 (27.7)	781,010 (6.8)

(注) 1 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

2 カッコ内は、前期比増減率を表示しています。

また、全国農協保証センターへの期末の再保証委託残高は4,005億81百万円（前期比9.5%増）となり、再保証委託率は51.3%（前期末50.0%）となりました。

イ 代位弁済額・求償権残高

代位弁済額・求償権残高は、住宅資金ローンの代位弁済額の増加が事業資金ローンの代位弁済額の減少によりほぼ相殺されたことから期中代位弁済額は4億67百万円（前期比0.1%増）となり、また、求償権の期中回収額が4億79百万円（同32.5%増）、期中償却額が83百万円（同71.0%減）となったことから、期末求償権残高は20億77百万円（同4.4%減）となりま

した。

資金区分別の期中代位弁済額、期中回収・償却額および期末求償権残高は、次表のとおりです。

(単位：百万円、%)

資金区分	期中代位弁済額	期中回収・償却額	期末求償権残高
住 宅 資 金	4 0 8 (20.0)	4 4 8 (△16.9)	1 , 6 4 2 (△2.4)
生 活 資 金	5 2 (△ 6.1)	4 0 (△40.3)	2 8 0 (4.4)
事 業 資 金	6 (△91.1)	7 4 (72.1)	1 5 3 (△30.6)
計	4 6 7 (0.1)	5 6 3 (△13.3)	2 , 0 7 7 (△ 4.4)

(注) 1 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

2 カッコ内は、前期比増減率を表示しています。

(2) 啓発普及事業の概況

地域住民の生活や経営に役立つ知識の修得に資するため、さらには公益目的支出計画の実施事業を計画どおり施行するため、税金に関する基本事項や実務事項をとりまとめた「新しい税金の知識」等の情報誌（8種類、約89千冊）を、J A本支店を通じて地域住民へ配布する等の事業を実施しました。

(3) 事業推進の概況

保証取扱量の伸長および円滑・的確な業務運営を図るため、次の事項を実施しました。

- ・ 上期2名、下期2名のトレーニー（J A職員）に対する保証引受審査業務、代位弁済業務等の研修
- ・ J Aへの訪問や延滞案件の調査等に基づく、保証業務手続、債権管理・回収手続の適正化等にかかわる指導・支援

(4) 保証事業機能整備の概況

保証業務の適切な業務運営を図るため、次の事項を実施しました。

- ・ 住宅資金ローンの保証料率の引下げ（継続）
- ・ 住宅資金ローンおよび生活資金ローンの保証引受条件の一部改定

2 重要な処理事項

年 月 日	処 理 事 項
30. 5. 11	平成 2 9 年度末監事監査の実施
30. 5. 30	理事会の開催
30. 6. 29	通常総会の開催
〃	愛知県への公益目的支出計画実施報告書等の提出
30. 7. 11	名古屋法務局への会計監査人変更登記の申請
30. 8. 28	理事会の開催
30. 11. 8	平成 3 0 年度上半期末監事監査の実施
30. 11. 28	理事会の開催
31. 2. 27	理事会の開催
31. 3. 29	臨時総会の開催

3 総 会

(1) 通常総会

開催日 平成 3 0 年 6 月 2 9 日

総会日現在会員数		2 1	会員
出席 会員 数	実際に出席した会員	1 9	会員
	代 理 議 決	0	会員
	書 面 議 決	2	会員
	計	2 1	会員
重要な議事および決議事項 ・ 第 3 8 年度（平成 2 9 年度）事業報告書、貸借対照表、正味財産増減計算書、キャッシュ・フロー計算書、附属明細書、財産目録および収支計算書について 以上原案どおり可決			

(2) 臨時総会

開催日 平成 3 1 年 3 月 2 9 日

総会日現在会員数		2 1	会員
出席 会員 数	実際に出席した会員	2 1	会員
	代 理 議 決	0	会員
	書 面 議 決	0	会員
	計	2 1	会員
重要な議事および決議事項 ・ 平成 3 1 年度事業計画の設定について ・ 平成 3 1 年度役員（常勤）報酬額の決定について 以上各議案原案どおり可決			

4 会 員

(単位：会員)

区 分	前期末	当期加入	当 期 脱 退			当期末
			解 散	その他	計	
信用事業を営む農業協同組合	2 0	0	0	0	0	2 0
愛知県信用農業協同組合連合会	1	0	0	0	0	1
計	2 1	0	0	0	0	2 1

5 役 員

(1) 役員の就任状況

(単位：人)

区 分	前期末	当期就任	当期退任	当期末
常 勤 理 事	2	0	0	2
非 常 勤 理 事	7	0	0	7
監 事	2	0	0	2
計	1 1	0	0	1 1

(2) 当期末現在の役員

役 職 名	常勤・非常勤別	氏 名	備 考
理 事 長	非 常 勤	石 川 克 則	
副 理 事 長	非 常 勤	太 田 亮 介	
専 務 理 事	常 勤	浅 岡 明 夫	
常 務 理 事	常 勤	岩 橋 秀 和	
理 事	非 常 勤	二 村 文 昭	
理 事	非 常 勤	牛 田 幸 夫	
理 事	非 常 勤	天 野 吉 伸	
理 事	非 常 勤	河 合 勝 正	
理 事	非 常 勤	白 井 良 始	
監 事	非 常 勤	丹 羽 一 裕	
監 事	非 常 勤	天 野 義 人	

6 職 員

(単位：人)

区 分	前期末	当期増加	当期減少	当期末
男 子 職 員	7	3	3	7
女 子 職 員	9	0	0	9
計	1 6	3	3	1 6

7 事業報告書の附属明細書

債務保証事業の明細表のとおり。